広島西南ロータリークラブ

会報

No.1271号

2022-2023 RI theme

IMAGINE ROTARY

イマジン ロータリー

12月

疾病予防と治療月間・クラブ健康管理月間

URL https://hiroshima-swrc.jp

クリスマス家族例会懇親会（裏表紙に写真掲載）

点字グループ「つぼみ」さんへの点字カレンダー贈呈

社会奉仕委員会委員長　藤田　進

令和４年12月２日、広島市佐伯区役所内の広島市佐伯区社会福祉協議会会議室において、毎年恒例となっております点字カレンダーの贈呈を行いました。当会からは、宮﨑幹事、曽里会員、藤田が参加しました。今までは例会に参加していただいておりましたが、今年は点字グループ「つぼみ」の皆さんが普段集まって作業されている広島市佐伯区役所の方へお伺いし、点字カレンダー70部を贈呈しました。今年は６年もかけて「ズッコケ三人シリーズ　全50巻」の点字化を完成させた記念すべき年ですので、皆様のご苦労に感謝する気持ちを込めまして、会員を代表してご挨拶をさせていただきました。点字グループ「つぼみ」さんとはこれからも末永くお付き合いをさせていただきたいと思います。

会長時間

第1675回例会　12月6日

「入院するということ」

先週木曜日から土曜日までの３日間、日赤病院に入院しました。胸苦しいことが時々あり、行きつけの日赤の先生に相談したら他の科に回され、そこで心電図やCTによる検査を受け、その結果心臓のまわりの血管の一部につまりかけているところがあるということがわかりました。

そこで、入院をしてカテーテル検査を受けて、治療が必要なら治療をしようということになったのです。腕先からカテーテルを心臓のまわりまで入れることなど、なにしろ初めてのことでドキドキしてしまいました。麻酔をされることもなく、周りの状況を見つめながら検査は進んでいき、もう終わるだろうという頃に、もう１時間くらいかかりますからと伝えられました。結果は、その延長した時間でステントという金属製の管を血管の詰まっているところに据えられたわけです。

まあ、これで良くなるのなら嬉しいことですが、心臓のまわりに異物があるというのは、素人からしてみれば心配なものです。

ところで皆さん、皆さんは入院が必要になったら、直ちに対応できますか。経営者が急に入院するとなると、色々な問題が出てきます。それに対応するためにはどうすればいいのでしょうか。

私は経営の座から下りており、今気にすることと言ったら、ロータリーの運営くらいのものです。これならまあいいのですが、皆さんは、そうもいかないのではないですか。入院中の暇に任せて、経営者の入院について少し考えてみました。

先ずは、日ごろから健康に留意し適度な運動を心掛けること。病気に打ち勝つ体力が無ければなりません。

体に異常があれば、直ちに医師の診断を受けること。放っておいていいことは、何もありません。早めに対処することです。

次にかかりつけ医を持ち、事あらば直ちに相談できるようにしておくこと。医学界の情報やオペレーションは、日進月歩で変わります。かかりつけ医がいれば、どこの病院で受診したらいいか教えてもらえるし、その病院を紹介してもらえます。

健康診断は定期的に行い、早期に異常が発見できるようにしておくこと。広島市から、ガン検診の利用通知なども送られてきますが、こうしたサービスも活用しましょう。

自分がいなくても、会社の運営ができるよう、ルールや手順を書いたマニュアルを作成しておくこと。そしてそれを使いこなせるよう、管理者を育てておくことです。

こういうことを考えると、わが広島西南ロータリーには、お医者さんが少ないのが気になりますね。各科のお医者さんがいれば、気軽に相談できると思います。もっと、お医者さんの会員を増やそうではありませんか。

第1676回例会　12月13日

「部下からの信頼を得る為に」

知り合いの税理士が送ってくれた事務所ニュースに興味を引く記事がありましたので、今日はそれを引用してお話をします。

さて皆さんは、自分の部下との関係はうまくいっていると思いますか。

部下を指導する立場にある皆さんは、日ごろからその行動に十分な注意を払わなければなりません。部下に対する接し方を間違えてしまうと、信頼を損ねてしまい、経営を容易に遂行することが困難になります。

では具体的にどのような行動が、信頼関係に支障をきたすのでしょうか。

1　人格そのものを否定する言動をとる

上司は部下に対し、時には厳しい指導が必要になることもあります。

しかし、「お前はダメな人間だ」「この仕事に向いていないのではないか」など、個人の人格や能力を否定するような言動は絶対にやってはいけません。そもそも、部下の人格と仕事の内容は明確に区別すべきです。

部下への指導が必要な際は、何が問題なのか具体的に指摘し、『人格』ではなく『行動』について指導することが大切です。

2　筋の通らない無責任な行動を行う

筋の通らない安易な発言や自分の都合しか考えない無責任な行動を取ると、部下からの信頼を得ることはできません。

自分が不利になりそうな場面でいち早く手を引いたり、自分に問題があってもその非を認めようとしなかったりすると、上司として責任感がない人だと思われます。自分の行動の言い訳をするのではなく、部下の手本となる姿勢で仕事に臨むことを心がけましょう。

3　褒めるだけで具体的なアドバイスをしない

部下の人格を否定するような叱り方は当然NGです。しかし、だからといってただ褒めればよいわけではありません。

上司は部下を指導する、個々の成長を促し、育てる立場にあります。そのためには結果について褒めるだけでなく、部下をより成長させられるよう、その行動について具体的なアドバイスを都度、伝えることが大切です。

4　ほかの部下と比較する

「○○さんはできているのに」「○○さんを見習ったらどうだ」など、ほかの部下と比較するような発言はよくありません。

たとえアドバイスのつもりで言ったとしても、ほかの人と比較する行為は部下のプライドを傷つけ、仕事へのモチベーションを低下させてしまいます。

指導が必要なときには部下の言い分も尊重し、その人がやるべきタスクに対して適切なアドバイスを行います。加えて、部下の行動を注意する必要がある場面では、大勢がいる所でではなく、個別に話し合うようにしましょう。

5　部下に仕事を丸投げする

仕事の『丸投げ』とは、必要な指導やアドバイス、内容の詳しい説明などを行わず、結果だけを求めて業務を指示するような行為を意味します。

自分の仕事が忙しく部下の指導まで手が回らない、あえて助言しないことが教育だと思っているなど、上司が仕事を丸投げするのにはさまざまな理由が考えられます。

しかし、上司が部下に仕事を頼むときは、指示を出すという意味よりも、相手を信頼して『任せる』という意味で頼むべきです。その行為が単なる押しつけになっていないか、よく考えてから指示を出す必要があります。

では、具体的にどうしたら部下からの信頼を取り戻し、良好な関係をつくれるのでしょうか。

まず、部下とのコミュニケーションが必要です。部下との良好なコミュニケーションづくりは、組織の目標を達成するために不可欠です。部下との関係性をよくすることで、部下に仕事を円滑に進めてもらい、成果を出させることにつながります。

業務遂行という観点から考えたとき、上司の部下に対するコミュニケーションは、以下の３点に整理することができます。

①　業務がうまくいっていない原因の確認と共有
②　業務がうまくいっている原因の確認と共有
③　メンバーの背中を押す励まし

これらはいずれも「事実ベース」で行われるべきものであり、その過程で、前述の５つの行動に類することをしていないか考えてみましょう。日頃の自分のスタンスを省みた結果、もし５つの行動のような言動をとっていることに気づいたら、すぐに改め、部下からの信頼回復に努めなければなりません。

まずは、上司としての間違った言動を反省していることを、部下に知ってからもらうことからはじめる必要があります。上司と部下の関係性が悪くなった具体的なきっかけがあるようであればそれを示し、自分の非を認め、部下に直接謝罪をしましょう。

組織において共に働く仲間との信頼は、プロジェクト、戦略的任務、職場の雰囲気づくりなど、すべてに大きな影響を与えます。気持ちよく円滑に業務を行っていくためにも、こじれてしまった関係は早めに修復し、お互いをリスペクトしあう良好な関係性を築いていきましょう。

第1677回例会　12月20日

「メリークリスマス」

皆さん、メリークリスマス！

今日は恒例のクリスマス家族例会です。

さて、クリスマスってどんな行事だかわかりますか。今日は、ウィキペディアで調べた「クリスマス」についてお話してみましょう

クリスマスは、イエス・キリストの降誕を記念する祭を行う日のことを言います。「クリスマス」という英語は「キリスト（Christ）のミサ（Mass）」という意味に由来します。あくまでキリストの降誕を記念する日であり、この祭事が行われる日がイエス・キリストの誕生日というわけではないのです。いまだ、イエス・キリストの誕生日は、わかっていません。４世紀初頭の教会では既に12月25日と定めていたらしいのですが、これはローマ暦の冬至に相当する日で、春分の日でもある３月25日の受胎告知からちょうど９ヶ月後となる日だそうです。

各国でクリスマスに関連する祝いの習慣には、キリスト教以前からのもの、キリスト教に係わるもの、世俗的なテーマや起源が混在しています。現代の一般的な習慣としては、クリスマスプレゼントを贈る、クリスマス音楽やキャロルを演奏する、クリスマスカードを交換する、教会に礼拝に行く、クリスマスツリーを飾る、などが挙げられます。サンタさんもやって来ますよね。

ヨーロッパやアメリカなどキリスト教徒が多数派の国々、さらに東アジアでは大韓民国、香港、マカオでも、クリスマスは法定祝日だそうです。西欧諸国（ヨーロッパの西方教会圏）の多くでは、12月24日（クリスマス・イヴ）から１月１日（元日）までクリスマス休暇が続きます。

さて、サンタクロースですが、サンタさんは伝説上の人物で、赤い服を着て白い髯をはやした老人の姿で知られています。トナカイのひく空飛ぶそりに乗り、クリスマス・イヴに子供たちにプレゼントを配って回るとされています。子供が贈りものをもらうときは靴下をつるすという習慣がありますよね。私も子供のころ、サンタさんが来てくれるのが楽しみでなりませんでした。時代や地域によりサンタクロース像は異なります。ちなみにイタリアでは良い子にはプレゼントやお菓子を、悪い子には炭を配って歩く魔女ベファーナの伝承があります。

さて、日本ではクリスマスはどうでしょうか。ショッピングセンターでは、早いところでは11月上旬からクリスマスツリーが飾られ、クリスマスセールが行われていますよね。店内にはクリスマスソングが流れ、洋菓子店ではクリスマスケーキが販売される。街中では街路樹に豆電球が飾り付けられる（イルミネーション）。庭のある家庭では、庭木や家屋に電飾を施すこともある。商業施設などの場合、12月24日のクリスマス・イヴに、イベントを開くことがある。とこんな様子でしょうかね。

しかしまあ、ほとんどの人がクリスチャンではない我々にとっても、クリスマスは年中行事の一つとして定着しており、楽しいものです。平和なひと時を過ごすクリスマスを、しっかり楽しもうではありませんか。

メリークリスマス!!

例　会　記　録

第1675回例会　12月６日

12:30～13:30　ANAクラウンプラザホテル

国歌・われらの生業

香川ガバナー補佐挨拶

お誕生記念月記念品贈呈

田中朋博会員挨拶

皆様、お疲れ様です。

本日は、「誕生日のお祝い」をいただきましてありがとうございました。

2013年12月に入会させていただきましたので、この12月で丸９年が断ち、10年目となります。まだまだ勉強中ですが、これからもよろしくお願いいたします。

「誕生日」のお祝いでしたので、「誕生日」について、弊社の取り組みを少しお話しさせていただきます。全社員が必ず携帯する「経営計画書」を毎年作成し、配布しております。巻末にある年間行事カレンダーには、パートさん、社員のすべての誕生日を記載しております。スタッフや社員間で、コミュニケーションを取るきっかけの一つになればと思っています。強制ではありませんが、誕生日会をしたり、誕生日プレゼントを渡したりと、コミュニケーションの場を広げる一つとして活用されています。

そして、弊社の経営理念「ご縁と感謝の経営」から、誕生日月にはこの世に誕生させてくれた家族（両親）に感謝しようと、誕生日月の前後１ヶ月の間に両親と食事会を開いて感謝を伝えるようにしています。その様子を写真に撮って、総務・役員に報告すると朝礼で感謝の食事会の費用として１万円を支給しています。会社の取り組みとしていろんな制度がありますが、この制度利用度は高く、85％くらいのスタッフが利用しています。

10年目のロータリー活動も頑張ってまいりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。本日は、誕生日のお祝いありがとございました。

会長時間

幹事報告

ロータリーレート変更の案内（１ドル＝148円→138円､12月より)。／ロータリーの友誌・ガバナー月信・ロータリーカレンダー（一人２部）配布の案内（２部不要な方は受付に返却のこと)。／Ｇ６・７合同インターシティ・ミーティング・クリスマス家族例会の出欠回答期限は本日迄｡未回答者は必ず回答のこと。／会員手帳追加シールを作成、変更のある会員は事務局迄連絡のこと。／例会終了後､理事役員会開催。

スマイルボックス

広島北RC　野口隆志　様、

グループ７ガバナー補佐　香川基吉　様、

小野誠　会員

出席報告

会員数 65名　出　席 40名　欠　席 25名

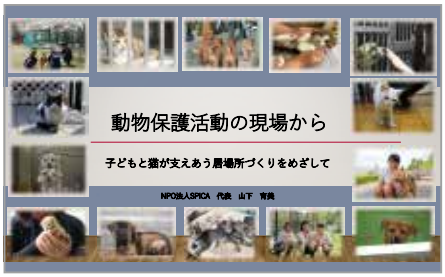
来　客　1名　来　賓　3名

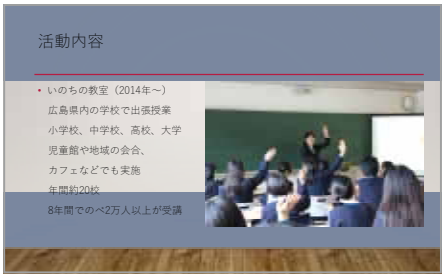
プログラム

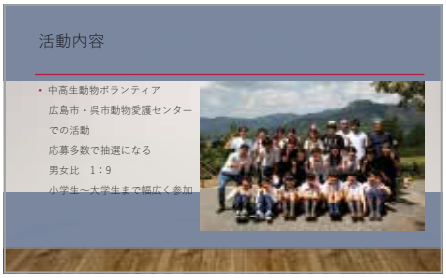
外部講師卓話

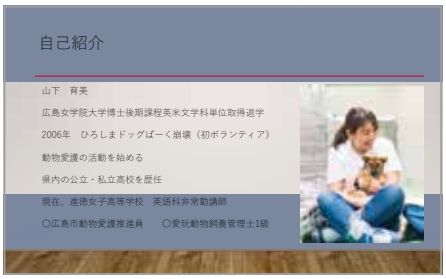
「動物保護活動の現場から～子どもと猫が支え合う居場所づくりを目指して」

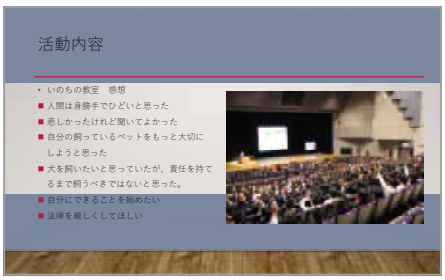
NPO法人SPICA　代表理事　山下育美　様

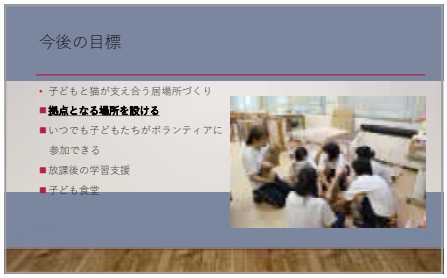


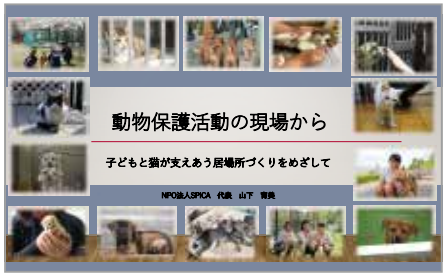


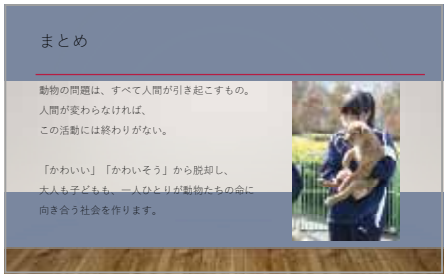


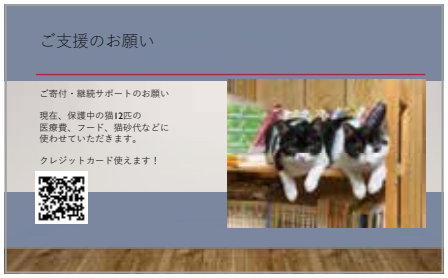












第1676回例会　12月13日

12:30～13:30　ANAクラウンプラザホテル

奉仕の理想

四つのテスト唱和

ご結婚記念月記念品贈呈

ロータリー財団メジャードナー認証品贈呈

会長時間

幹事報告

クラブ月報・2021－22年杉川年度地区活動報告書配布の案内。／ロータリーカレンダーを先週より配布。受け取りがまだの会員は持ち帰りのこと。／半期会費請求のある同好会は１月17日迄に会員名簿を提出のこと。／次週は昼例会を変更、18：30～クリスマス夜間例会開催。

スマイルボックス

藤田進　会員

出席報告

会員数 65名　出　席 42名　欠　席 23名

プログラム

2022～2023年度年次総会

議事　第１号議案
　　2022～2023年度会計の中間報告の件
議事　第２号議案
　　2023～2024年度理事役員選任の件

クラブ細則に基づく指名委員会により、次年度会長、会長ノミニー、理事、役員の指名が行われ、下記の通り承認されました。

会長エレクト	杉本　清英
直前会長	佐藤　克則
副会長・会長ノミニー	徳納　武使
幹事	児玉　栄威
理事	桒田　博正
理事	尾﨑　順也
理事	平岩　宏隆
理事	水谷　耕平
理事	寺本　真司
S.A.A.	岡本　俊雄
会計	曽里　　裕
（役員補佐）	
副幹事	大山　修司
副幹事	岡田　真規

杉本清英　会長エレクト挨拶

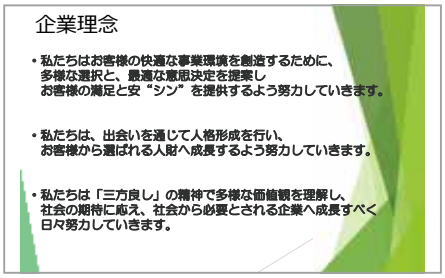
指名委員会で会長エレクトに選任されました杉本です。2023～2024年度の会長として皆さんと一緒に広島西南ロータリクラブを盛り立てていければと考えております。

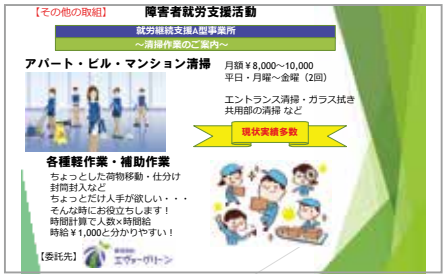
昨年度末に急遽ピンチヒッターとして打席に入り、慌ただしく準備をしてきました。幹事を引き受けていただいた児玉さんには、年度末の打診でしたが快く引き受けていただきました。副幹事の大山さん、岡田さんはまだ会員歴は浅いですが、クラブに新しい風を吹き込んでいただける人材として期待しております。理事に就任していただく方々は、パスト会長から若い方まで幅広い意見を吸い上げられる体制になっています。まだまだ会長職への不安はありますが、ご協力よろしくお願いします。

また今回、会長ノミニーを引き受けていただいた徳納会員には大変感謝しております。現在も全国を飛び回っておられますが、会長年度は仕事をセーブしていただくことになっています。来年の秋ぐらいには徳納会員から皆さんに連絡があるかも知れません。その時は会長要請を快諾していただければ幸いです。

新会員卓話

原屋真吾　会員





第1677回例会　12月20日

18:30～21:00　ANAクラウンプラザホテル

クリスマス家族例会・懇親会

ROTARY

会長時間

幹事報告

座席にクリスマスプレゼント配布の案内。合わせて、終了後山豊の商品１人１点お持ち帰りの案内。／会員手帳記載事項の変更届と同好会半期会費請求用メンバー表は１月17日迄に事務局に提出のこと。／次回例会は新年１月10日（火）。

出席報告

会員数 65名　出　席 49名　欠　席 16名
ゲスト 42名

12月の会員記念日

会員誕生日

尾立　静泰	2日
田中　朋博	4日
杉本　清英	11日
佐藤　二郎	13日
伊藤　英彦	21日
大山　修司	23日
岡本　倫明	25日

入　会　月

徳納　武使	H19年
田中　朋博	H25年
熊本　卓司	H30年

結婚記念日

河原　英二	1日

パートナー誕生日

平岩宏隆夫人	香 織様	9日
梶本尚揮夫人	美保子様	11日
杉川　聡夫人	加津子様	13日
水谷耕平夫人	文 子様	26日

創　業　月

熊本　卓司	㈱ポップジャパン	S49年
遠崎　秀一	㈱プラスワン	H10年
上田　直治	㈱オンリーワン	H15年
山下　哲夫	山下･長井法律事務所	S59年

スマイルボックス

12月6日

広島北ロータリークラブ　野口隆志　様　本日は例会への参加をさせて頂き、有難うございます。去る11月に行われましたスペシャルオリンピックス夏季ナショナルゲーム広島の開催と準備にあたり、多大なるご協力を頂きましたことを、あらためて感謝申し上げます。本日は誠に有難うございました。

グループ７ガバナー補佐　香川基吉　様　寸志

小野　誠　会員　皆様のボックスに、イベントのご案内を入れさせて頂きました。この度、12月15日（木）18：30から、来シーズンの活躍が期待される「広島東洋カープ新井新監督スペシャルトークショー」を開催いたします。ロータリークラブ様限定特別料金にてご案内させていただきますので、皆様お誘いあわせの上、是非ご利用下さいませ。

12月13日

藤田　進　会員　反貧困ネットワークへの沢山のご寄附ありがとうございました。

第3回クラブ協議会　11月15日(火)

11月15日に開催された第３回クラブ協議会で、「今こそ行動！委員会活性化を考える」と題して４班に分かれてフリートーキングをしました。各班から出た意見は以下の通りです。

Aチーム
・11月29日に計画されている「ロータリー情報＆職業奉仕委員会合同ＧＭ」について、単独で開催するより連携した方が、参加人数も多く活性化にできて良い。
・新入会員の退会事例があった。例会にポツンと１人で座っている状況は良くない。コロナ禍入会の方で３年会を結成して懇親を深めているのは大会防止に繋がる。
・コロナで委員会の引継ぎがうまくできていない。委員会のＧＭを実施し円滑な運営を心掛ける。コロナ前の広島西南ロータリークラブに戻す努力をする。
・花見がなくなってしまったが家族が参加できる行事を復活させたい。

Bチーム
・廿日市ロータリークラブとの合同例会に出席して、いろいろなスマイルのやり方があることが分かった。うちの会も従来のやり方のみに拘ることをせずに、様々なやり方を試してみるべきではないか。
・ロータリークラブの活動として、奉仕活動がやはり会員にも分かりやすい。会員増強の観点からも、奉仕活動を充実するべき。
・コロナも一段落して、また外国の方との交流も進めていきたい。
・委員長や副委員長、所属している委員会にかかわらず、広く奉仕活動につき会員の協力を求めるべき（反貧困ネットワークへの寄贈など）。

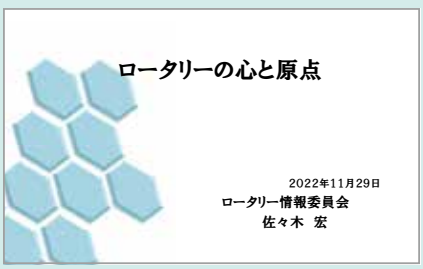
Cチーム
クラブ運営の課題
・ガバナー信条を酌みつつ構成するも卓話講師探しは大変。
・人が足りない、未経験者が多く大変。
・増強に限らず、会員間のコミュニケーション不足を感じるので交流の機会を増やしたい。
・GMの機会を増やし、そのアナウンスの機会をしっかり設けたい。
・集まりの機会を増やすことについて、大小規模を問わず実施するのがいい。小人数なら誰かの会社に集まるでもいい。
解決方法について
・委員会のジャンルを問わず、積極的に合同GMの機会を増やす。また例会の委員会報告においてGM開催をアナウンスする。
・小規模な集まりも多く実施し、会員の事務所での Fire side meeting を実施したい。

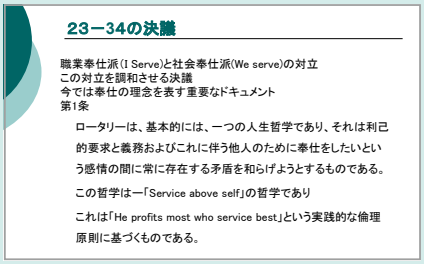
Dチーム
この班は３名が新入会員（佐々木潤会員、小林会員、原屋会員）だったため、根石直前会長がロータリークラブ活動について例会やその他の活動について説明し、それらを通じてクラブメンバー同士で親睦を図り、自らが行動していくことをメンバー全員で共有しました。

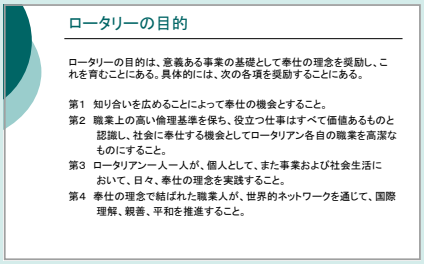
各班とも時間まで活発な議論が行われました。思えばなかなかこういった機会もなかったので、今後はGM含めてどんどん議論していきたいですね。

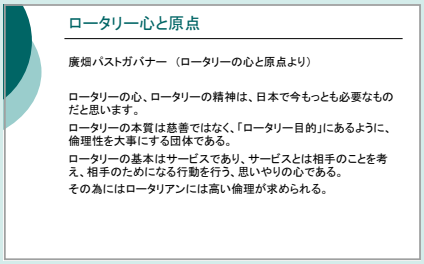
（文責：宮﨑）

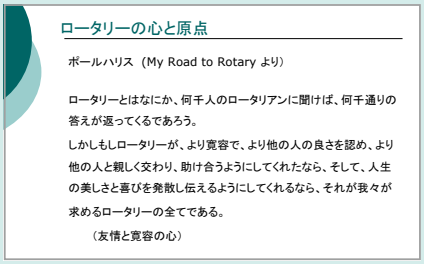
ロータリー情報＆職業奉仕委員会合同GM
11月29日(火)

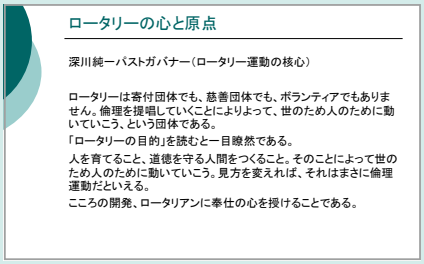


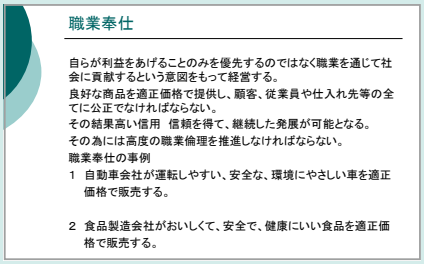












2022-2023年度　第６回理事・役員会　議事録

日　時：2022年12月６日　13：45～
場　所：ANAクラウンプラザホテル４F
出席者：杉本、宮﨑、根石、児玉、岡本（倫）、上田、水谷、佐藤（暖）

杉本会員挨拶

今日は会長の予行演習をさせてもらった。

議事

⑴Ｇ６・７合同インターシティミーティング全員登録について
全員登録でよい
理事役員の方はなるべく参加してください。

⑵次年度理事役員候補の承認と次年度委員会統合について
次年度役員候補　承認
出席委員会は出席報告が主な仕事なので、プログラム委員会と統合でよい。承認。
また会員が増えた時に戻す検討をしたらよい。

⑶１月プログラムについて
①　１月10日㈫　今年のカープの展望
②　１月17日㈫　西南の集い　曽里会員
③　１月24日㈫　職業奉仕月間　栗原委員長

⑷クリスマス家族例会進捗状況について
余興は軽音同好会
例会はコンパクトに終わらせる

⑸米山学友会賛助会員とポリオプラス寄付30$につ
いて
学友会とは地区の米山奨学生ＯＢの会
理事役員が賛助会員になる事を承認

⑹宮本会員会費未納について
２カ月滞納。問題はないと思う。

⑺11月度会計報告
順調に推移している。収支も順調。

⑻各理事役員報告
・点字グループつぼみＮＨＫにて放送
・反貧困ネットワークへの支援の品は次の例会が締切
・２月７日オープン例会の講師　上綱　克彦様

⑼その他
特になし

次回開催日

第７回理事役員会
日時：令和５年１月10日（火）13：45～
場所：ANAクラウンプラザホテル広島４F

閉会挨拶　根石直前会長

DONATION

	12月	年度累計
スマイル	73,000円	341,500円
100万ドル	42,269円	337,169円
善意の箱	4,885円	45,723円

掲　示　板

１月行事予定

❖１月10日（火）　13：45～
第７回理事役員会　　ANAホテル４F
❖１月17日（火）　13：45～
第４回クラブ協議会　　ANAホテル４F
❖１月31日（火）
休会
❖２月７日（火）
オープン例会　例会にご参加される新会員候補の方をご紹介下さい

編集後記

私が入会して初めてのクリスマス例会は、コロナのため開催されませんでしたが、今年は去年よりも沢山の会員のご家族様にご参加いただき、大変賑わった楽しいクリスマス例会となりました。写真を撮りながら皆様の笑顔にふれ良い例会だったと改めて思いました。親睦家族活動員会や軽音楽部の皆様には感謝申し上げます。まだまだ、コロナが終息したわけではありませんが、来年も通常通り例会が開催されることを期待しております。今年１年ありがとうございました。　（尾崎　順也）

2023年１月24日発行

発　行　広島西南ロータリークラブ
[会　長] 佐藤 克則　[幹　事] 宮﨑　真
[事務所] 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル13F
TEL 082-221-4894 FAX 082-221-4870
編　集　会報資料委員会

クリスマス家族例会懇親会

12月20日(火)